

本との出会いを大切に

島川小学校



「本を読む習慣を身に付けさせたい」という保護者の皆さまの願いを受けて、島川小学校では、「朝の読書」に取り組んでいます。



朝の読書

「島川小学校 読書通帳」に、児童一人一人が自分のペースに合った具体的な目標を書いて、目標に近づいていくことを楽しめるようにしました。低学年は、本を読み終わる度に読書通帳にシールをはったり、高学年は、読み進んだページ数を書いたりして、字数の多い本にチャレンジしています。



読み進んだページ数を書きます

1	2	3	4	5
9	8	7	6	
11	12	13	14	

本のタイトル	読み進んだページ数	おすすめ度
ひみつのあひま	4/20	◎
ゆたとかぞく	4/20	○
女のたろく	4/26	○
つとむるのかみ	4/26	○

読み終わったらシールを貼り、おすすめ度を書きます

目標を達成できた児童は、「たくさん読んだで賞」という賞状をもらうことができ、次の目標に向かってもっとがんばろうとする意欲を高められるようにしています。賞状をもらった児童の名前を送で全校児童に紹介すると、「自分も賞状がほしい!」と言って、やる気を声に出していた児童がいました。

おめでとう!
これからもたくさん本に出会ってください。



ありがとうございます!

「4、5月に読んだ本の中で一番おもしろかった本」を紹介するコーナーを

作ったところ、「○○さんは何の本を紹介したのかな?」と興味を持って、じつくりと友達の紹介カードを見ている児童の姿が見られました。



おもしろかった本を紹介するコーナー

「教頭先生がおすすめする本」を紹介するコーナーでは、日本人らしいものの見方や考え方、そして「落ち」を楽しんだり、意味がわからなければ、それを考えたりしてほしい!との理由でおすすめの本「落語絵本」を、さっそく読んで感想を書いた児童がいました。他にも「花さき山」は、やさしい気持ち、我慢することの大切さに触れてほしい!「星新一ショートショートセレクション」は、短中にもSFの面白さと結末の妙を楽しんでほしい!「手塚治虫漫画全集」火の鳥」は、漫画ですが「○○編」とあるように、多様なストーリーが用意されている、その中で描かれる生き方、考え方に触れ、手塚治虫の世界観を楽しんでほしい!と紹介がありましたので、ぜひたくさんさんの児童に読んでもらいたいです。また、他の先生がおすすめする本も紹介していく予定です。



教頭先生がおすすめする本

先生が「大型絵本の読み聞かせ」をした学級では、児童が本の中の世界に引き込まれそうな表情で、熱心に本を読む先生の声を聞き、お話が盛り上がる場面では「あ!」と声をあげる様子が見られました。



絵本の読み聞かせ

これからもたくさん本との出会いを通して、思いやりの気持ちや豊かな想像力などを育めるように、読書の取り組みを工夫していきたいです。

(島川小学校 教諭 安井 陽子)